

幼児期の学校教育・保育、地域子ども・子育て支援事業の
「量の見込み」について ※議論2回目

○計画期間における年齢別児童数(見込み)

(単位：人)

年齢	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
0歳	280	277	270	265	264
1歳	309	307	292	288	284
2歳	335	328	321	315	309
3歳	343	360	338	336	331
4歳	400	359	364	350	349
5歳	389	415	362	376	359
6歳	430	402	424	376	390
7歳	412	440	411	433	385
8歳	436	420	445	418	442
9歳	449	442	422	454	429
10歳	441	456	443	429	459
11歳	462	443	453	449	431

○幼児期の学校教育・保育の認定区分

- ・教育のみ<1号認定> ⇒施設(認定こども園、幼稚園)で確保
- ・保育の必要性あり(3~5歳)<2号認定> ⇒施設(認定こども園、保育所)で確保
- ・保育の必要性あり(0~2歳)<3号認定> ⇒施設(認定こども園、保育所)、地域型保育事業で確保

1. 幼児期の学校教育・保育



事業名 [国事業名]	保育所・地域型保育（0歳家庭のみ） [教育・保育施設 3号認定]							
(単位：人)	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	17	19	16	53	56	54	53	53
備考	※実績数値は各年度4月1日時点のものであり、年度末にかけて増加 各年度の入所者の実績Max数値：㊸66人、㊹54人、㊺51人							

事業名 [国事業名]	保育所・地域型保育（1・2歳家庭のみ） [教育・保育施設 3号認定]							
■ 量の見込み（単位：人）								
	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	224	231	252	262	259	250	246	242
国に準拠				262	259	250	246	242
■ 量の見込み算出の考え方（根拠）								
対象	年齢	1・2歳						
	潜在家庭 類型	ひとり親家庭、フルタイム×フルタイム、フルタイム×パートタイム、 パートタイム×パートタイム						
概要	<p>■ 国の手引きによる「量の見込み」算出等の考え方（要旨）</p> <p>【算出式】 家庭類型別児童数×利用意向率</p> <p>「家庭類型別児童数」</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記の「対象」×「推計児童数」 <p>「利用意向率」</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者において、平日定期的に利用したい教育・保育事業として、「認可保育所」「認定こども園」「小規模な保育施設」「家庭的保育」「事業所内保育所・院内保育所」「その他の認可外保育施設」「ベビーシッターなどの居宅訪問型保育」のいずれかを選択した割合 							
	<p>■ 精華町の考え方 ⇒ 【国の考え方に準拠し、補正なし】※前回と同様</p> <p>◎27～31年度見込みが23～25年度実績と比べ10人程度増加する点について</p> <ul style="list-style-type: none"> 実績値欄には、参考数値として町内の認可保育所と家庭的保育事業の利用児童数のみを記載（その他の利用数は正確に把握することが困難） 推計値は、アンケート調査において上記のいずれかの教育・保育事業を利用したいと回答した割合により算出していることを考慮すると、この増差（10人程度）は、大きすぎる数値ではないと考えられる。 							
備考	<ul style="list-style-type: none"> 3号認定（認定こども園及び保育所＋地域型保育） 家庭的保育の利用実績 7人（実人数） ※25年度から実施 							

事業名 [国事業名]	幼稚園（3歳～就学前家庭のみ） [教育・保育施設 1号認定]							
■ 量の見込み（単位：人）								
	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	633	583	547	535	536	503	502	491
国に準拠				268	269	252	252	246
■ 量の見込み算出の考え方（根拠）								
対象	年齢	3歳以上						
	潜在 家庭類型	フルタイム×パートタイム（幼稚園の利用希望が強い）、専業主婦（夫）、 パートタイム×パートタイム（幼稚園の利用希望が強い）、無業×無業						
概要	<p>■ 国の手引きによる「量の見込み」算出等の考え方（要旨）</p> <p>【算出式】「家庭類型別児童数」×「利用意向率」</p> <p>「家庭類型別児童数」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記の「対象」×「推計児童数」 <p>「利用意向率」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者において、平日定期的に利用したい教育・保育事業として、「幼稚園」または「認定こども園」を選択した割合 							
	<p>■ 精華町の考え方 ⇒ 【補正する】※前回から変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国手引きにより算出すると実績数値とかけ離れた値になるため、精華町の実態に応じて補正を行う。 ※アンケートに「就労希望あり」「保育所を利用している」と回答した割合が大きいことが、推計値が低く算出される原因の一つと推定 ※他市町村においても、国手引きによると、数値が小さくなる傾向 <p>○補正の方法・・・以下の計算式により見込みを算出</p> <p>$\boxed{27\sim31\text{年度における}3\sim5\text{歳推計児童数}} \times \boxed{25\text{年度の就園率}(47.28\%)}$</p> <p>※就園率・・・幼稚園を利用している町内児童数／町内の3～5歳児童数</p> <p>㉓52.67% ㉔49.87% ㉕47.28% （3カ年平均：49.96%）</p> <p>⇒近年の減少傾向を踏まえ、直近の25年度就園率を採用</p>							
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1号認定（3歳～就学前家庭のみ） <p><参考></p> <p>国手引きで算出可能な「2号認定の幼稚園利用者」数</p> <p>㉗45人 ㉘45人 ㉙42人 ㉚42人 ㉛41人</p> <p>⇒この数値については、今回実績に基づき補正した、上記1号認定の量の見込みに含まれていると考えられるため、使用しない。</p>							

事業名 [国事業名]	教育・保育（3歳～就学前家庭のみ） [教育・保育施設 2号認定]																						
■ 量の見込み（単位：人）																							
	実績値			推計値（量の見込み）																			
年度	23	24	25	27	28	29	30	31															
精華町	519	533	534	522	521	491	490	478															
国に準拠				450	451	423	422	413															
■ 量の見込み算出の考え方（根拠）																							
対象	年齢	3歳以上																					
	潜在家庭 類型	ひとり親家庭、フルタイム×フルタイム、フルタイム×パートタイム、 パートタイム×パートタイム																					
概要	<p>■ 国の手引きによる「量の見込み」算出等の考え方（要旨）</p> <p>【算出式】家庭類型別児童数×利用意向率 「利用意向率」</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者において、平日定期的に利用したい教育・保育事業として、「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」「認可保育所」「認定こども園」「小規模な保育施設」「家庭的保育」「事業所内保育所・院内保育所」「その他の認可外保育施設」「ベビーシッターなどの居宅訪問型保育」のいずれかを選択した割合から、「現在、幼稚園を利用している割合」を除いた値 																						
	<p>■ 精華町の考え方 ⇒ 【補正する】※前回から変更</p> <ul style="list-style-type: none"> 国手引きにより算出すると実績数値とかけ離れた値になるため、精華町の実態に応じて補正を行う。 <p>○補正の方法・・・以下の計算式により見込みを算出</p> $\boxed{27\sim 31\text{ 年度における }3\sim 5\text{ 歳推計児童数}} \times \boxed{25\text{ 年度の入所率}}$ <p>※入所率・・・認可保育所の入所児童数／町内の3～5歳児童数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23年度</td> <td>41.9%</td> <td>45.3%</td> <td>42.2%</td> </tr> <tr> <td>24年度</td> <td>45.5%</td> <td>44.7%</td> <td>46.5%</td> </tr> <tr> <td>25年度</td> <td>47.8%</td> <td>47.4%</td> <td>43.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>⇒近年の増加傾向を踏まえ、直近の25年度入所率を採用（歳児別に計算）</p>									3歳児	4歳児	5歳児	23年度	41.9%	45.3%	42.2%	24年度	45.5%	44.7%	46.5%	25年度	47.8%	47.4%
	3歳児	4歳児	5歳児																				
23年度	41.9%	45.3%	42.2%																				
24年度	45.5%	44.7%	46.5%																				
25年度	47.8%	47.4%	43.2%																				
備考	2号認定（認定こども園及び保育所）																						

2. 地域子ども・子育て支援事業

済

事業名	利用者支援事業							
事業概要	子ども又はその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する事業							
(単位：か所)	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	未実施			1	1	1	1	1

済

事業名	地域子育て支援拠点事業							
事業概要	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業 □町における拠点 ・子育て支援センター ・つどいの広場“さんりんしゃ” ・子育て交流広場“ひかりだい”（みんなの広場（出前型）含む）							
(単位：人回)	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	8,132	6,869	6,903	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000

済

事業名	妊婦健康診査事業							
事業概要	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業							
(単位：人)	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	285	337	278	244	242	236	231	230

済

事業名	乳児家庭全戸訪問事業							
事業概要	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業							
(単位：人)	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	274	262	302	280	277	270	265	264



事業名	養育支援訪問事業							
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業 ・子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業（その他要保護児童等の支援に資する事業）要保護児童対策協議会（子どもを守る地域ネットワーク）の機能強化を図るため、調整機関職員やネットワーク構成員（関係機関）の専門性強化と、ネットワーク機関間の連携強化を図る取組を実施する事業 							
(単位：家庭)	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	8	22	22	22	22	22	22	22



事業名	子育て短期支援事業（ショートステイ事業・トワイライトステイ事業）							
事業概要	保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な保護を行う事業（短期入所生活援助事業（ショートステイ事業）及び夜間養護等事業（トワイライトステイ事業））							
(単位：人日)	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	137	30	83	83	83	83	83	83

事業名 [国事業名]	ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業） [ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）]							
事業概要	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業							
■ 量の見込み（単位：人日）								
	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	未実施			—	949	928	916	904
国に準拠				0	0	0	0	0
■ 量の見込み算出の考え方（根拠）								
対象	年齢	5歳						
	潜在家庭類型	全ての家庭類型						
概要	<p>■ 国の手引きによる「量の見込み」算出等の考え方（要旨）</p> <p>【算出式】 家庭類型児童数×利用意向 「家庭類型別児童数」</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記の「対象」×「推計児童数」 <p>「利用意向」（①利用意向率×②利用意向日数）</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者において、低学年時、高学年時に、放課後の時間を過ごさせたい場所で「ファミリー・サポート・センター」を選択した割合（①）に、その平均日数（②）を掛けた値 <hr/> <p>■ 精華町の考え方</p> <p>⇒ 平成28年度からの実施を目指す。 ※前回から変更</p> <ul style="list-style-type: none"> 量の見込みについては、国手引きでは算出できないため、アンケート調査結果から検討した結果、適当と思われる見込み数値を算出（次ページ参照） 							
備考								

<ファミリー・サポート・センター事業の量の見込み算出について>

本町においてはファミリー・サポート・センター事業を現在実施しておらず、国の手引きによる方法では、量の見込みを算出できないため、アンケート調査における関連部分のデータを利用して、量の見込みについて検討する。

不定期の教育・保育利用、一時預かり等の利用に係る設問から

➤ 不定期事業を利用したい人 回答者 556 人中 245 人 (44.06%)・・・①

⇒利用したい年間平均日数 19.92 日・・・② ※回答者 245 人の希望日数合計：4,880 日

- 不定期事業を利用したい 245 人のうち、

望ましい形態として、ファミリー・サポート・センターとその他事業を複数回答した人

245 人中 36 人 (14.69%)・・・③

⇒利用したい年間平均日数 23.81 日・・・④

※回答者 36 人の希望日数合計：857 日 (一時預かり・幼稚園の預かり保育選択者が多い)

- 不定期事業を利用したい 245 人のうち、

望ましい形態として、ファミリー・サポート・センターと単独回答した人

245 人中 5 人 (2.04%)・・・⑤

⇒利用したい年間平均日数 10 日・・・⑥ ※回答者 5 人の希望日数合計：50 日

【算出方法1】 (不定期事業全体の量の見込みから算出)

量の見込み = 計画期間中の推計児童数(0歳~11歳) × 不定期事業の利用意向(①) × 利用したい年間平均日数(②) × ファミサポ利用意向率(③)

	H27	H28	H29	H30	H31
年間件数(人日)	6,005	5,957	5,824	5,752	5,679
1日あたり(件)	16.5	16.3	16.0	15.8	15.6

【算出方法2】 (ファミサポを含む複数回答 ver.)

量の見込み = 計画期間中の推計児童数(0歳~11歳) × ファミサポ利用意向率(③) × 利用したい年間平均日数(④)

	H27	H28	H29	H30	H31
年間件数(人日)	16,391	16,262	15,898	15,702	15,503
1日あたり(件)	44.9	44.6	43.6	43.0	42.5

【算出方法3】 (ファミサポ単独回答 ver.) ⇒ 今回量の見込みとして採用

量の見込み = 計画期間中の推計児童数(0歳~11歳) × ファミサポ利用意向率(⑤) × 利用したい年間平均日数(⑥)

	H27	H28	H29	H30	H31
年間件数(人日)	956	949	928	916	904
1日あたり(件)	2.6	2.6	2.5	2.5	2.5

(参考) 京田辺市(※)の実績との比較

- ・近隣でファミリー・サポート・センター事業を実施している京田辺市の実績数値を、精華町との児童数比率を用いて、置き換えた場合の数値を算出

京田辺市実績	H22	H23
年間件数(人日)	2,520	2,561
依頼会員(人)	255	269
提供会員(人)	94	99
依頼・提供会員(人)	29	27
対象児童(人)	7,473	7,635

※京田辺市は本町と同じく学研都市であり、人口規模は異なるものの、児童数推移等に類似傾向があること、町内に既存の地域と新興地域の両方が存在すること等共通点が多く、量の見込みを算出するにあたり、その実績を、一定程度参考にできるものと考えられる。

精華町	H27	H28	H29	H30	H31
年間件数(人日)	1,421	1,415	1,376	1,359	1,346
依頼会員(人)	147	146	142	140	139
提供会員(人)	54	54	52	52	51
依頼・提供会員(人)	16	16	15	15	15
対象児童(人)	4,224	4,206	4,092	4,040	4,001

※京田辺市の実績と条件を合わせるため、0~10歳の児童数で算出

事業名 [国事業名]	一時預かり事業（預かり保育） ※1号認定 [一時預かり事業:幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育）]							
事業概要	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間において、認定こども園、幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点その他の場所において、一時的に預かり、必要な保護を行う事業							
■ 量の見込み（単位：人日）								
	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	—	—	—	2,699	2,704	2,537	2,532	2,477
国に準拠				2,699	2,704	2,537	2,532	2,477
■ 量の見込み算出の考え方（根拠）								
対象	年齢	3歳～5歳以下						
	潜在家庭 類型	フルタイム×パートタイム（幼稚園の利用希望が強い）、専業主婦（夫）、パートタイム×パートタイム（幼稚園の利用希望が強い）、無業×無業						
概要	<p>■ 国の手引きによる「量の見込み」算出等の考え方（要旨）</p> <p>【算出式】家庭類型児童数×利用意向 「家庭類型別児童数」</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記の「対象」×「推計児童数」 <p>「利用意向」</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者において、「幼稚園」「認定こども園」の利用意向があり、不定期の預かり事業の利用を希望する割合に「幼稚園利用者で、不定期の預かり事業を利用している人のうち、「一時預かり」「幼稚園の預かり保育」を利用している割合」を掛けた値 							
	<p>■ 精華町の考え方 ⇒ 【国の考え方に準拠し、補正なし】</p>							
備考	1号認定による利用							

事業名 [国事業名]	一時預かり事業（預かり保育） ※2号認定 [一時預かり事業:幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育）]							
事業概要	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間において、認定こども園、幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点その他の場所において、一時的に預かり、必要な保護を行う事業							
■ 量の見込み（単位：人日）								
	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	—	—	—	6,323	6,335	5,944	5,932	5,804
国に準拠				6,323	6,335	5,944	5,932	5,804
■ 量の見込み算出の考え方（根拠）								
対象	年齢	3歳～5歳以下						
	潜在家庭 類型	ひとり親家庭、フルタイム×フルタイム、フルタイム×パートタイム、パートタイム×パートタイム						
概要	<p>■ 国の手引きによる「量の見込み」算出等の考え方（要旨）</p> <p>【算出式】 家庭類型児童数×利用意向 「家庭類型別児童数」</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記の「対象」×「推計児童数」 <p>「利用意向」（①利用意向率×②利用意向日数）</p> <ul style="list-style-type: none"> 一律1.0（①）に母親の週あたりの就労日数×52週（②）を掛けた値 							
	<p>■ 精華町の考え方 ⇒ 【国の考え方に準拠し、補正なし】</p>							
備考	・ 2号認定による利用							

事業名 [国事業名]	一時預かり事業（預かり保育） [一時預かり事業：その他の一時預かり]							
事業概要	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間において、認定こども園、幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点その他の場所において、一時的に預かり、必要な保護を行う事業							
■ 量の見込み（単位：人日）								
	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	3,418	3,755	3,755	8,780	8,726	8,327	8,244	8,105
国に準拠				13,204	13,122	12,523	12,397	12,188
■ 量の見込み算出の考え方（根拠）								
対象	年齢	0歳～5歳以下						
	潜在家庭類型	全ての家庭類型						
概要	<p>■ 国の手引きによる「量の見込み」算出等の考え方（要旨）</p> <p>【算出式】 「家庭類型別児童数（人）」×「利用意向」 －「幼稚園の預かり保育（在園児を対象とした一時預かり）の利用意向日数」 －「不定期の預かり事業としての「ベビーシッター」「その他」の利用ニーズ量」</p> <p>「家庭類型別児童数」 ・ 上記の「対象」×「推計児童数」 「利用意向」（①利用意向率×②利用意向日数） ・ 対象者において、不定期の預かり事業の利用意向がある人の割合（①）に、利用意向のある人の利用したい「平均日数」（②）を掛けた値</p>							
	<p>■ 精華町の考え方 ⇒ 【補正する】</p> <p>・ 国の算出方法は、全ての家庭類型を対象としており、過大に算出される傾向。アンケート調査結果により保育を利用している者の割合を求め、ニーズ量から控除する。</p> <p>【算出式】 保育利用者の割合 ＝「平日定期的な教育・保育利用者」×「うち保育所等を利用している人」 ＝ 54.9% × 58% = 33.5%（控除する割合） ⇒補正後のニーズ量 = 国手引きにより算出したニーズ量 × 66.5%</p>							
備考	※国の手引き修正があり、前回会議資料から数字を下方修正							

済

事業名	延長保育事業							
事業概要	保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において、認定こども園、保育所等において保育を実施する事業							
(単位：人)	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	319	372	377	406	404	384	381	374

済

事業名	病児・病後児保育事業							
事業概要	病児について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等する事業							
(単位：人日)	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町	34	58	44	780	777	739	733	720
備考	年間の受入可能数・・・定員4名×週6日間×52週＝1,248（人日）							

済

事業名	放課後児童健全育成事業							
事業概要	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室、児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業							
(単位：人)	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町【低学年】	376	369	390	385	380	386	370	367
(単位：人)	実績値			推計値（量の見込み）				
年度	23	24	25	27	28	29	30	31
精華町【高学年】	103	107	124	116	115	113	114	113